



ボランティア・かわらばん No.119

編集／発行：安城市ボランティア連絡協議会（安城市社会福祉協議会内）
〒446-0046 安城市赤松町大北 78-4 Tel-0566(77)2945、Fax-0566(73)0437

西三河ボランティア連絡会 情報交換会 安城市で開催

2月15日（土）安城市社会福祉会館講座室において、西三河ボランティア連絡会主催の情報交換会が34名の参加者で実施されました。

高齢者、視覚障がい者、聴覚障がい者、肢体不自由者の各グループに分かれ、それぞれの特徴や接し方について当事者の声を交えながら意見交換を行いました。



意見交換終了後に各グループ発表を行いました。

「障がい者、高齢者ともに個々の状態やその場での必要な支援が異なるため、対象者自身や身近な方に支援方法を伺うことが大切である」と再認識しました。参加者からは「普段から地域での声掛けや、交流が大切」「当事者の生の声が聴けて良かった」「地域に持ち帰って、防災訓練等でも弱者の対応に取り入れたい」等々たくさんの感想を頂きました。

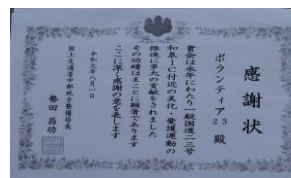
平素ボランティア活動している私達だからこそ、今後の地域活動に活かして行きたいと思います。



受賞 おめでとうございます！

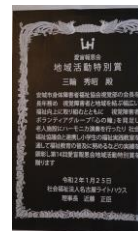
●ボランティア23が、感謝状を受賞

2019年8月1日 永年にわたる一般国道23号線
和泉IC付近の美化・愛護運動をされ、国土交通省中部地方
整備局長より感謝状を受賞されました。



●三輪秀昭様が、愛盲報恩会地域活動特別賞を受賞

2020年1月25日 安城市身体障害者福祉協会視覚部の
会長を長年務め、視覚障がい者ボランティアグループ「視覚部ボラ
ンティア心のひとみ」を発足し、小学校の福祉実践教室などの活動
が認められ、社会福祉法人名古屋ライトハウスより第14回愛盲報
恩会地域活動特別賞を受賞されました。



2019年度 第2回 連協勉強会の開催 ～ 高齢者のための依存症の理解と支援 ～ 「高齢者に潜むアルコール依存症」

1月18日(土)安城市社会福祉会館2階講座室において、医療法人成精会刈谷病院の精神保健福祉士 日置悠己氏を講師に迎え、今年度2回目の連協勉強会を実施しました。

依存症は色々ありますが、その中でアルコール依存症について講演されました。依存症の理解と酔っぱらうメカニズム、一日の飲酒の適量、一度に飲む量の計算式、アルコールに強い体質かどうかの簡単なパッチテスト、適正飲酒や健全なお酒の飲み方などを学び、正しいお酒の知識を得ることができました。依存症は回復可能な病気であり、予防・治療・回復を見守る社会の形成が不可欠であると解説されました。



活動支援助成金 4件活用されました

5万円を上限として支給される活動支援助成金は、2019年度も下記のように4件の申請があり実施されました。どの事業もグループの活動を活性化するために役立ちました。来年度も継続しますので、ぜひ連協に加入して活用してください。

申請月	グループ名	内容
2019.04	要約筆記サークルなしばた	聴覚障がい者のための スマホアプリUDトーク学習会
2019.10	安城ひびきの会	音訳活動の効率向上のための キャプチャー付マイクロホン購入
2019.11	安城市民やろMYプログラム実行隊	健幸人生120歳！今をもっと楽しむ講座 楽筆ひだり筆文字で脳を活性化講座他
2019.12	視覚障がいガイド ボランティアサークル あいの会	会員のガイドヘルプ技術のスキルアップ研修 大須演芸場、大須商店街散策のガイド

私たちと一緒に活動しませんか

ボランティアグループの皆様、安城市ボランティア連絡協議会に加入し、一緒に活動しませんか。わたしたち安城市ボランティア連絡協議会は、ボランティア自身が運営し、ボランティアの活動を応援する団体です。1987年に発足し、現在46グループが加盟し、会員数750名で構成されています。社会福祉協議会のご協力とご支援を受け、各分野で精力的に活動しています。

ご加入いただくと、グループ同士の協力ができ、年間5万円を上限とする活動支援助成金をはじめ各種の活動助成制度が利用できます。加入の相談はボランティアセンターでも受け付けています。